

会長 田畑寛樹
幹事 関根信行

例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日 第1・第2 12時30分 第3 18時00分点鐘
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp Mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

田畑寛樹年度第32回

通算2838例会

令和6年5月9日

会長の時間

第61代会長 田畑 寛樹

親愛なる皆様、こんにちは。本日も皆様にお会いできたことに感謝を申し上げます。

先日開催されました5月第1例会にたくさんのご参加をいただきまして、誠にありがとうございました。会長エレクト・次年度幹事主管の例会となり、地区クラブリーダーシップラーニングセミナー報告でございました。対象者の皆様、誠にありがとうございました。

昨日は予めからご案内をいただいております、大宮東ロータリークラブ様の例会へ鈴木直前会長、関根幹事と一緒に参加して参りました。卓話者はさいたま市長 清水勇人様で、『さいたま市の強みを活かす～令和6年度の取組』のテーマのもとお話をいただきました。鈴木直前会長、関根幹事誠にありがとうございました。久しぶりに大好きな大宮東ロータリークラブの皆様にもお会いできてとても楽しい時間を過ごさせていただきました。

その後は、岩槻高等学校インターアクトクラブが『緑の募金活動』を行うため、岡野委員長、内藤副委員長、星会員と一緒にお手伝いに伺いました。募金開始前から雨が降り出しましたが、岩槻駅改札まわりで皆一丸となり募金活動をして参りました。岡野委員長、内藤副委員長、星会員誠にありがとうございました。また5/10(金)16:00~16:50まで募金活動を行いますので、是非とも1人でも多くの参加協力賜りたいと存じます。

ここ数カ月仕事が忙しく痛めた足が治る間もなく働き、お客様からいただいた仕事に感謝をしながら気合で頑張っておりましたが、体調が万全でない為かなり疲弊しておりました。それでも何とか乗り切り今日に至り、体感したことがございます。『エネルギーは伝播する』ということです。自分でいうのも恥ずかしいのですが、私は自分に対して厳しい方であると思っておりますので、多少の困難は気合で乗り切ります。ただ自分1人の力には限界があり、万全でない体調の中、創業11年目にして1番の繁忙、ロータリーと少しだけ不安が頭をよぎりました。そんな時に家族、仲間、インターアクト生を見て、パワーをいただきました。共通して言えることは皆が『前向き』で、『希望』をもって、『今』を生きているということです。純粋な、プラスなエ



ネルギー、うまく言葉で表すことができませんが、私に伝わってきました。何かのためにの時には、自身のためより力が湧いてきます。他者の懸命な姿も同様に自身に良い変化を与えてくれます。ですから、私は人生を信頼しており、日々勉強、今日は何があるかなととても楽しみです。

本日の例会は、地区リーダーシップラーニングセミナー報告の続き、クラブフォーラムとなっております。対象者の方、小林篤エレクトよりよろしくお願い申し上げます。

それでは最後に『私たちは、利他の心を養い、人を育てるとともに、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体です。』『私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合っ

て行動する世界を目指しています。』
世界 (all) が愛に溢れ、幸せでありますように。
以上で会長の時間とさせていただきます。
皆様、本日も何卒よろしくお願い申し上げます。

幹事報告

幹事 関根 信行

- ① 地区管理運営部門より先月開催されたクラブリーダーシップラーニングセミナーでの『仮戦略計画立案のためのディスカッション』にて、各クラブリーダーの皆様から発言された行動計画をまとめましたので、クラブ戦略計画立案にお役立てください...として、資料が届いております。
- ② 地区ロータリー財団部門資金推進委員会よりお願い。、次年度はPHS・PPSに入会して頂いた方には地区大会において認証状とバッジの授与式を行う予定となっております。そこで、認証式参加者の把握のためにアンケートを実施させていただきます。期限は5月31日。
PHS：ポール・ハリス・ソサエティ
毎年1,000米ドル以上をロータリー財団の年次基金やポリオプラス基金等に寄付して下さる方を認証するプログラムです。
PPS：ポリオ・プラス・ソサエティ
国際ロータリーのポリオ撲滅活動に毎年100ドルの寄付をお約束いただける会員様を認証するプログラムです。
PHS・PPS入会検討中の方はお早めをお願いします。



委員会報告

青少年・財団・米山委員会 委員長 岡野 育広

- ・5月8日（水）、岩槻駅東口において岩槻高校インターアクト部とともに緑の募金活動を行いました。
明日10日も行いますので、お時間が出ましたらぜひお力添え頂きますようお願いいたします。
- ・次週の例会において、海外研修派遣団員として韓国を訪問した岩高 I AC の小池綾可さんと矢代愛結さんが韓国での体験を報告してくれまますので、皆様のご出席を宜しくお願い申し上げます。



地区クラブリーダーシップラーニングセミナー報告 2

管理運営部会

関根 信行 会員

次年度の管理運営部門は瀬田秀樹（八潮 RC）委員長です。

管理運営部会ではこの様に仰っておりました。

「世界は絶えず変化しています。私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならないでしょう」とロータリー創設者ポール・ハリスは言葉を残しています。

2024-2025 国際ロータリー会長ステファニー・A アーチック会長は、クラブがより良くなるために変化し、ロータリーの強さを維持しなければならないと、そのためには戦略計画をクラブに取り入れ、クラブを活性化し多くのマジック（魔法）を生みだしてほしいと年度のテーマを「The Magic of Rotary」（ロータリーのマジック）としました。

管理運営部門ではクラブ活性化の為の円滑な運営の支援が責務となっております。

戦略計画を策定し、クラブの将来を見据えたクラブビジョンを掲げ、クラブの魅力や改善点などを特定し、クラブにとっての問題点は何か？強み・弱みを知り、クラブビジョンを達成するための戦略計画を会員同士で共有し、行動を起こすことで少しずつでも変化が起これればと考えております。

多様性は様々でありありません。クラブにあった変化をもたらすために DEI+B を推奨して下さい。

（多様性・公平さ・インクルージョン・帰属意識 Belonging（ビロンギング））

また、RLI（The・Rotary・Leadership・Institute）の参加を促し、クラブ活性化できるよう取り組んでください。との事です。

クラブの年度計画に「四つのテスト」・「中核的価値観」・「行動規範」を必ず掲載して頂くお願いを致します。

2024.2025 国際ロータリー第 270 地区間村美ガバナーが掲げた「未来を見据えて変化しよう-多様性を力に-」という地区運営方針を念頭に部門の運営をすすめてまいります。岩槻クラブの歴史、伝統をクラブ会員が理解しながら、すべての会員が居心地のよいクラブに変化することでクラ



ブに活気が生まれ、帰属意識が高まるよう活動して行きます。どうぞ宜しくお願い致します。

ちゅうかくてきかちかん 中核的価値観とは

クラブにおいて最も重要とされる価値観を指します。これは、クラブの「魂」や「信条」であり、日々の会員の考え方や行動の指針となります。クラブの本質を形成し、外部の要因に左右されない信念や価値観です。

皆で共有し、徹底的に実践することで、組織の文化や行動基準を形成します。

中核的価値観は、岩槻ロータリークラブの長期的な成功に欠かせない要素であり、クラブの一員として共通の理念を持ち、共に成長するための基盤となります。

青少年奉仕部会

岡野 育広 会員

青少年奉仕部門分科会は、2024年4月19日（金）に大宮ソニックシティ小ホールで開催されました。

2024～2025 年度青少年奉仕部門各委員長の紹介、担当諮問委員、浅水 尚伸バストガバナー（越谷南 RC）・青少年奉仕部門委員長、黒白 秀之（大宮南 RC）・青少年交換委員長、山田 託也（越谷 RC）・RYLA 委員長、野本 悦子（大宮南 RC）・インターアクト委員長、北条 健二（川口鳩ヶ谷武南 RC）とご紹介がありました。

2024～2025 年度は、従来のローターアクト委員会は青少年部門より独立し、ロータリアンとローターアクト地区委員からなるガバナー直下の「ローターアクト特別推進委員会」となりました。ローターアクト特別推進委員会委員長は、内山 康成（大宮西 RC）です。

最初に、青少年奉仕部門、黒白 秀之部門委員長よりご挨拶があり、その後ローターアクト特別推進委員会、副委員長の浅沼 良成（川口 RC）と地区ローターアクトクラブ



地区クラブリーダーシップラーニングセミナー報告 2

代表、小西 加純(浦和北 RAC)から説明がありました。

2019年4月の規定審議会において、ローターアクトクラブが正式に国際ロータリーの加盟クラブとなり、その為にロータリーとローターアクトの間の協力とつながりを強化する意識変革が目標となりました。

2770地区のローターアクトの現状ですが、9クラブ 73名となります。

ローターアクト特別推進委員会基本方針として

- ローターアクトクラブのサポート
- 新ローターアクトクラブの設立
- 地区補助金事業などのチャレンジをサポート
- 地区ローターアクトメンバーと合同委員会を開催し、必要な助言と支援を行う
- ロータリアンとローターアクトの連絡調整

インターアクト委員会、北条 健司委員長からは、「インターアクト」とは？

「Interaction (国際的活動)を意味していますと、また、インターアクトクラブは世界中にあり、日本には593クラブ、2770地区には現在実質的に活動しているのは23校と説明がありました。

「インターアクト」の目的は、「世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につける」事です。

インターアクト委員会の役割

- インターアクトクラブの提唱を各ロータリークラブに呼びかける
- インターアクトクラブの活性化について調査検討をする。
- 学校側・徳に顧問教師会との連携を密にし、定期的な会合を実施する
- インターアクト年次大会・インターアクト協議会の開催支援を行う
- 韓国第3750地区の高校生との交流
そして、日韓交流事業は35年目を迎えます。

RYRA委員会、野本 悦子委員長からは、RYRAは「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と称されていて、ロータリークラブ又は地区が実施し、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨くプログラムと説明がありました。

2023年5月には沖縄での研修、2024年3月にはグアムでの研修、2024~2025年度の研修については検討中との事です。

青少年交換委員会、山田 託也委員長からは、1972年、RI理事会によって国際ロータリーの公式プログラムに決定される(52年前)。

2010年規定審議会で『第5奉仕部門「青少年奉仕」を加える件』が正式に採択されたことと青少年交換プログラムの歴史についてお話あり、2024~2025年度の派遣予定国は世界11か国、青少年交換プログラムに申し込まれてくる学生は、募集案内を見た一般の中・高校生、ロータリアンの子弟、地区ロータリークラブがスポンサーになる事によって、正式に派遣候補生となれます。

試験に合格しただけでは留学はできません。

若者たちを海外に派遣して、グローバル社会で活躍できる未来の夢と希望のために、青少年交換プログラムを理解して、スポンサークラブへのご協力を是非ともお願いいたしますと説明がありました。

以上をもって私からのご報告とさせていただきます。

ロータリー財団部会 伊藤 真守 会員

2024~2025 年度第2770地区

ロータリー財団部会は、財団委員長・PG 小林 操(越谷北)様、ロータリー財団部門委員長白井 靖(川口)様、ポリオ・プラス委員長 荒蒔 良和(さいたま樺)様、委員長 丸山 恵美子(川口)様、財団奨学・平和フェロー・学友委員長 橋本 洋子(大宮南)様、地区補助金運営委員長 早船 雅文(川口)様、資金推進委員長 藤村 作(上尾)様、資金管理委員長 白井 靖(戸田)様、以上の構成となります。

クラブの活性化や公共イメージ向上のために役立つものの活用方法などのセミナーを受講してきました。

来年度におけるロータリー財団部門としての目標は

- ・会員数 50名 までのクラブは 1名。50名以上のクラブは 2名以上の
「ポリオ・プラス・ソサエティ (P.P.S)」
※年間 100ドル以上
「ポール・ハリス・ソサエティ (P.H.S)」
※年間 1000ドル以上への入会を募る事
- ・資金推進委員会として P.H.S 及び P.P.S の推進メンバーを選び組織し、その会員数を 100名と目標とする。
- ・上記 2つの入会者を招待し認証式を年度内に行う予定となります。※地区大会予定
- ・財団寄付 0クラブを維持する。
- ・地区補助金、グローバル補助金に多くのクラブが申し込めるように推奨する事
特に今年度は平和構築に関わる事業を推奨し、クラブ以外の多団体も巻き込んだ参加者を広げる 事業を推進していく事。
- ・平和フェローの各クラブへの卓話や平和構築活動に関わる事業の紹介などに力を入れていく事
- ・2024年8月31日までに各クラブの年次寄付をお願いし、12月31日までに恒久基金をお願いする事。
- ・冠名基金やアーチクラフソサエティの申込者を各クラブで募り、P.P.S・P.H.S の入会者を各 100名募る事。
- ・財団の寄付によって持続可能な奉仕事業が出来、世界平和に貢献出来ることを皆が認識し、誇りを持って財団の寄付を行い奉仕事業にチャレンジしていく事。

役割として

- ・ポリオ・プラス委員会 ※世界ポリオデーに各クラブがイベントないし募金活動を行う
- ・補助金・VTT委員会 ※補助金セミナーを開催し、クラブ補助金参加者資格の認定をする
- ・財団奨学・平和フェロー・学友委員会
※財団奨学生に関わる応募・選考・派遣などの管理
ロータリー平和センターの活動支援
学友との協力体制の堅持
- ・地区補助金運営委員会
※地区補助金のクラブへの配分・クラブ補助金申請の認定・最終報告の管理
- ・資金推進委員会※今年度は P.P.S・P.H.S 各 100名の達成及び寄付への理解を深める情報提供
- ・資金管理委員会 ※DDFに関する手続き・関連する書類管



地区クラブリーダーシップラーニングセミナー報告 2

理・ロータリー財団の監査対応としての活動をします。

来年度に関しては、部門としての力を入れていく事としまして、

- 1 ポリオ・プラス・ソサエティ P.P.S 年間 100 ドル以上
- 2 ポール・ハリス・ソサエティ P.H.S 年間 1000 ドル以上
※カードを利用した定期寄付も 1 万円から可能
- 3 クラブによるクレジットカードを加入し、経費処理等の口座管理に役立てる。

※年会費は無料

この3点をまずは検討していく事から一つずつまた皆様ともご相談をさせていただきながら行動していけたらいいかと思っておりますので、大変お忙しい中申し訳ございませんがご協力の程宜しくお願い申し上げます。

クラブフォーラム

会長エレクト 小林 篤

議 題: 会費引き上げの提案
提案者: 会長エレクト小林 篤
背 景: 現在、当ロータリークラブは組織の活動およびプロジェクトの実施に必要な経費を維持するために会費を徴収しております。しかしながら、経済状況の変化や会員減少に伴い、これといった状況にあります。



提 案: 会費の引き上げを行い、より効果的かつ持続可能な経営を目指すことを提案いたします。具体的な引き上げ金額および適用開始日は以下の通りです。

新会費提案

	会費上期	会費下期	米山記念奨学財団(会費内含む)	値上合計
現在	¥120,000	¥120,000	普通寄付¥5,000 特別寄付¥0	
提案1	¥160,000	¥160,000	普通寄付¥5,000 特別寄付¥20,000	¥80,000
提案2	¥155,000	¥155,000	普通寄付¥5,000 特別寄付¥20,000	¥70,000
提案3	¥150,000	¥150,000	普通寄付¥5,000 特別寄付¥20,000	¥60,000

適用開始日: 2024年7月1日

理 由:

1. 経済状況の変化や会員減少に伴い、より多くの資金が必要
2. 現行の会費では、組織の運営およびプロジェクトの実施に十分な資金を確保できない状況。
3. 他のロータリークラブに比べて、当クラブの会費が低いことが判明しており、適正な水準に引き上げることが必要。

提案の効果:

1. 組織の財政の安定化および持続可能な運営が可能。
2. 新しい会費により、活動およびプロジェクトの資金調達が円滑化されます。
3. より良いプログラムやサービスの提供が可能となり、メンバーの満足度が向上します。
4. 米山記念奨学会特別寄付¥20,000を会費に含む事によって会員全員の寄付が可能となり**米山奨学生**を受け入れる事ができクラブ活性化につながります。

以上の理由から、会費の引き上げを強く推奨いたします。皆様のご理解とご賛同をお願い申し上げます。

※米山記念奨学会の目的は、将来母国と日本との懸け橋となつて国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学すること。**米山奨学生**は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

米山奨学金は、経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の「世話クラブ」と「カウンセラー制度による心の通った支援」があります。

1つのクラブが1人の奨学生の「世話クラブ」となり、米山奨学生は世話クラブの例会に月に一回以上出席し、ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。

春の園遊会報告

4月23日、天皇、皇后両陛下が主催し、東京・元赤坂の赤坂御苑で催された春の園遊会に、俳優の北大路欣也さんらとともに遠藤隆雄会員が出席されました。



スマイルBOX

メンバー (50音順)

- 池田智昭 本日もよろしくお願ひします。
伊藤真守 本日も宜しくお願ひします。
岡野育広 本日もよろしくお願ひします。
小林 篤 本日本地区クラブリーダーシップラーニングセミナー報告とクラブフォーラムになります。よろしくお願ひいたします。
関根信行 よろしくお願ひ致します。
田畑寛樹 親愛なる皆様、こんにちは。
本日は先週に続き、地区クラブリーダーシップラーニングセミナー報告でございます。対象者の皆様よろしくお願ひ申し上げます。皆様本日も何卒宜しくお願ひ申し上げます。
津多一幸 報告お願ひします！
内藤 明 本日もセミナー報告よろしくお願ひします。
中村 正 クラブフォーラム意義あるものに！
原田晃博 よろしくお願ひします。
星 和彦 本日も宜しく御願ひします。

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
21	12		6	85.71%

スマイル報告

本日のスマイル合計	18,000円
年間累計額	618,000円